

TRANSFORM

高

2015. 4. 30

第 1 号

神港学園神港高等学校

平成27年度 教育目標

夢 の 実 現

はじめに入学式

校門横の桜の木が、今年も見事に満開となり、新しい年度のスタートを祝ってくれました。

新入生321名を迎え入れて、合計984名となりました。

例年にならない厳しい入試の壁を乗り越えて、入学した一年生の活躍に大きな期待が寄せられています。

さて、この新聞の「トランスフォーム」ですが、「変形させる」とか、「大きく変える」などの意味があります。

そういえば、自動車がロボットに変身する「トランスフォーマー」という映画がありました。まさしく、かっこよく・強く・魅力あふれる神港学園に変身していきましょうという思いを込めて、名付けました。

今年度の入学式は、例年より一日早い4月7日(火)に行われました。入学生より多くの来賓と保護者にご来場いただき、厳粛で盛大な式典が執り行われました。



着任式

春は、悲しい別れと新しい出会いの季節でもあります。今年も多くの方の異動がありました。

【着任者】(副校長) 原潤之輔(教諭) 田中清貴 園語、森井清博(理科)、(常勤講師) 西田智子(地歴公民)、今津誠彌(地歴公民)、芳賀郁良(地歴公民)、奥名正徳(数学)、中尾駿佑(数学)、榮 法仙(理科)、【非常勤講師】堀江 彬(国語)、堀川仁美(音楽)、長野正子(英語) の12名の先生方です。

この先生方の中には、県立高校で素晴らしい教科指導で有名だった先生や、空手のアジアチャンピオンの現役トップアスリート、海外数カ国で活躍されてきた超グローバルな先生等々、経験、実力ともに優秀な方、さらには、若さあふれるフレッシュな方に着任していただきました。

なお、離任された先生方は、紙面の関係上、長年お世話になった教諭の方のみ、お名前を紹介させてい

いただきます。

波戸岡修一(数学)、濱田亀志政(数学)、木下宏史(地歴公民)の先生方を含む、10名の方が離任されました。お世話になりました。ありがとうございました。

春季勉強合宿 in 淡路

3月24日から2泊3日の予定で国立淡路青少年交流の家にて、恒例の勉強漬けの合宿を実施しました。講師は本校教師だけではなく、有名予備校や元県立高校のスーパーティチャーをお招きしました。



ちょっと一言 誰も後悔はしたくない。でも後悔をしないで生涯を終えることなど不可能である。その「後悔」には、「すべきときにしなかった後悔」と「何かをしたために生じる後悔」の二種類がある。どちらの「後悔」のほうがいいのだろう。「しなかった後悔」は、いつまでも後を引く。ただし、犯罪は論外だ。やってしまってから後悔する。色々なことに挑戦する機会が人生には多くある。結果はもちろんわからない。だから不安な気持ちが起こってくる。でも、若いときの失敗は、のちの財産になってくる。「さあ、勇気を出して、思い切って挑戦しよう」